

2023年度事業計画書

I. 事業活動の方針

ロシアのウクライナ侵攻を機とした世界的な資源高、さらに円安の進行によって、昨年度は食料・エネルギーをはじめ、広範にモノの価格が上昇しました。海外情勢や為替の影響によって物価が上がる「コストプッシュ・インフレ」となっており、現在、多くの国ではインフレ抑制のため金融引締めへ転じ、世界経済は下振れリスクの渦中にあります。

国内に目を向けますと、新型コロナの感染症法上の位置づけが本年5月8日から「5類」へ引き下げられ、国内消費は、コロナ前水準を上回る本格的な回復が期待されます。一方で、物価高が家計の負担となり、消費の回復を阻害する懸念が大きく高まっています。

2022年の企業物価指数（日本銀行発表）は前年比9.7%上昇し、年間ベースの伸びは比較可能な1981年以降で最高となりました。価格転嫁の動きは、川上業種から順次川下へ進んでいるものの、顧客離れへの警戒から躊躇う事業者もまだまだ多く、また実施しても上昇分すべてを転嫁できるものでもありません。消費者が値上げを許容することのできる環境、すなわち「賃上げ」の成否が重要となります。健全な価格転嫁を進めるためには、「賃上げ」を実施する企業が多く出現することが望まれます。

30年続いたデフレ・ゼロインフレ経済からの転換を睨み、当事業年度も当研究所においては企業の経営判断に資する地域経済に関する調査研究、情報発信に注力して参ります。また注目が高まる「リスクリング」など、企業の人材育成に役立つ各種セミナーを引き続き開催して参ります。さらにPPP/PFIへの対応など地元自治体との連携を強化し、地域とともにあるシンクタンクとして存在価値を高めて参ります。

II. 事業の内容

企業と地域を取り巻く環境が大きく変化する中で、「地域企業の経営に役立つ」という役割を再認識し、幅広いテーマに対して常に新たな視点から見つめ直し、地元企業や地域の発展のヒントとなる情報の提供に努めます。

そのために、調査研究態勢を整え、以下の事業を進めてまいります。

1. 調査研究事業

(1) 自主調査（月刊誌「MONTHLY REPORT（マンスリーレポート）」に掲載）

- ・地域の経済、産業動向に関する調査

東瀬戸内地域を中心に、経済動向については主要指標を分析し、産業動向については企業に対するヒアリング調査を主体とした調査研究を行う。

- ・企業経営、地域情報に関する調査（企業紹介等）

東瀬戸内地域における特徴ある企業を紹介するとともに、地域活性化の活発な取り組みを随時取り上げる。

(2) 定例調査

- ・東瀬戸圏企業経営動向調査（3月、6月、9月、12月に実施 調査対象企業：約860社）
岡山県、広島県備後地区、香川県をあわせた東瀬戸内地域の主要業界の動向、企業経営者の業況総合判断調査を四半期毎に実施し、地域の景況を把握する。

- ・消費アンケート調査（2月、8月に実施 調査対象：約500人）

岡山県民の消費の実態、意識を探る目的で、収入の増減及び今後の見通し、消費の実態及び満足度のほか、調査実施時に関心が高まっている項目を適宜取り上げ、約500名にインターネットによるアンケート調査を実施する。

- ・ボーナスアンケート調査（5月、10月に実施 調査対象企業：約2,000社）

岡山県内の民営事業所を対象にボーナスの支給計画について、半年毎にアンケート調査を実施し、企業の人事・労務、家計の所得環境の双方に役立つような情報を提供する。

(3) 共同研究

外部機関との共同研究を引き続き実施する。提携先、テーマ設定や取り組み方などについて、幅広く柔軟に検討する。

2. 出版事業

(1) 定期刊行物

- ・月刊誌「MONTHLY REPORT (マンスリーレポート)」の発刊 (毎月)
- ・「岡山県経済ダイジェスト」の発刊 (7月予定)
- ・「TOPICS (トピックス)」の発刊 (12月予定)

(2) 経営の小冊子

経営に関する時機を得たテーマを選択し、随時年数回発刊

(執筆者は法務、財務、税務、人事、相続などの外部専門家)

3. 経営支援事業

定例開催分として、新春経済講演会 (6カ所開催)、外部講師による「社長を補佐する右腕幹部育成講座」、「女性リーダー養成講座」、「管理者マネジメントセミナー」のほか、階層別に「経営者、経営幹部、管理者層向けセミナー」、「中堅・若手社員層向けセミナー」、「新入社員セミナー」などのセミナーを開催。開催形式は、ハイブリッドセミナー (会場参加とWEB参加) を中心に実施。

(1) 新春経済講演会

一流のエコノミストを招聘し、岡山県内4会場 (岡山、倉敷、津山、笠岡)、岡山県外2会場 (福山、高松) で、新年の経済展望についての講演会を開催。

(2) セミナー

- ・社長を補佐する右腕幹部育成講座 (全6回)
営業面、管理面などで、経営者を支え補佐する右腕的人材の育成を目的として、必要な知識の習得を図る。
- ・女性リーダー養成講座 (全3回)
役割と心構え、部下育成方法、コミュニケーション力などの履修を通じて、女性ならではの強みを生かし、チームをまとめ成果を出すリーダーの育成を図る。
- ・管理者マネジメントセミナー
管理者を対象に「組織マネジメント力」「リーダーシップとマナー」「管理職マネジメント」等、管理能力の向上を図る。
- ・経営者、経営幹部、管理者層向けセミナー
経営者層向けに、経営管理、財務・税務、人事管理、法務部門等の必要な知識習得を図る。中堅幹部として習得すべき良好な職場環境の構築や人間力の向上など、リーダーとして組織統括能力の向上を図る。

- ・中堅、若手社員層向けセミナー
プレゼンテーション手法の習得、「ロジカルシンキング」「報・連・相」の活用方法等、中堅・若手社員として必要な実務能力の向上を図る。
- ・新入社員セミナー
新社会人としての心構えをはじめ、職場のルール、仕事の取り組み方、電話応対、来客応対など、実践的なスキルの習得を図る。

(3) その他事業

社内教育用オンライン動画研修サービスの提供、通信講座の斡旋等、各種サービスの充実を図る。

4. 受託調査事業

中国銀行からの受託業務のほか、岡山県、市町村などの地方自治体、並びに各種団体などからの受託調査を行う。ちゅうぎんフィナンシャルグループと連携して、岡山県、各市町村の企画担当部署に対し情報収集、受注活動を積極的に展開、受注案件の確保に努めるとともに、「PPP・PFI」「創業・新事業支援」「SDGs」「脱炭素化」などの地域の課題解決に向けた調査活動に取り組む。

5. 地域協力活動

- ・講演会、研修会への講師紹介などのサポート
- ・岡山経済同友会などとの連携活動
- ・「大学コンソーシアム岡山」への参加（中国銀行と共同）
- ・岡山県などの地方公共団体、地元大学などの審議会・委員会などへの参加
- ・岡山大学大学院などへの講師派遣
- ・PFI啓発活動の実施